



寒い日が続いておりますが、七隈線延伸工事では、寒さにも負けず現場での作業に鋭意取り組んでおり、着実に工事が進捗しております。工事期間中は、**車線規制による交通渋滞など、ご迷惑をお掛けいたしますが、周辺道路への迂回のご協力をお願いいたします**とともに、引き続き工事へのご理解ご協力をよろしくお願いたします。

1. 工事進捗状況

博多駅(仮称)工区

博多駅前(住吉通り)で
土留工事を実施中



▼屋間の占用状況(住吉通り博多口交差点付近)
※建設機械等を片付け、占用帯を小さくしている



大型の建設機械による大規模な車線規制を伴う工事のため、交通量の少ない夜間に行っております。皆様方には大変ご迷惑をお掛けしておりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

開削部

■土木本体工事に支障となる地下埋設物移設や、支障物撤去等の工事が概ね完了し、現在、住吉通りで車道中央部を占用して、大型機械を使った土留工事をしています。

土留工事とは

地中に壁を造る工事です。地下に構造物を構築するためには、地面を深く掘る必要があります。土留壁には、掘削によって周辺が崩れるのを防ぐ役割や地下水の流入を防ぐ役割があります。

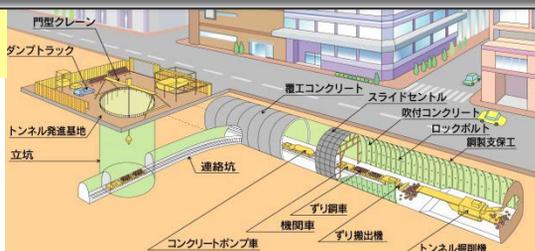


ナトム部

- 明治公園内に、ナトム工法の立坑(直径14m、深さ25m)を掘削中。
- 平成26年度末には立坑の掘削が完了し、引き続き連絡坑の施工に着手する予定です。

ナトム工法とは

地盤を掘る機械を使って、横穴式に地中を掘り進み、支保で土圧を支えながら、コンクリートでトンネルを造る工法



▲明治公園内立坑掘削時状況

中間駅(仮称)西・東工区 ~中間駅(仮称)部付近~

■土木本体工事に支障となる下水道(住吉6号幹線)や電気等の地下埋設物の移設工事を行うとともに、並行して埋蔵文化財発掘調査を行っています。

◆住吉6号幹線移設工事は、現在、車道の中央部に占用帯を確保し、推進工法の発進立坑を築造しているところであり、3月ごろから推進工法による雨水幹線敷設に着手する予定です。

~お詫び~

昨年10月27日に発生しました道路陥没による道路交通への影響等につきましては、市民の皆様をはじめ、関係者の方々へ多大なるご迷惑をお掛けいたしましたことを深くお詫び申し上げます。



▲はかた駅前通り占用状況
※現行4車線を2車線に変更



▲埋蔵文化財発掘調査状況
※調査は今年の秋ごろには完了予定

埋蔵文化財発掘調査ではこんなものが出土してるよ!



※多量の素焼きの皿が廃棄された状態

▲鎌倉時代の生活跡



※日常の雑器類がまとめて出土

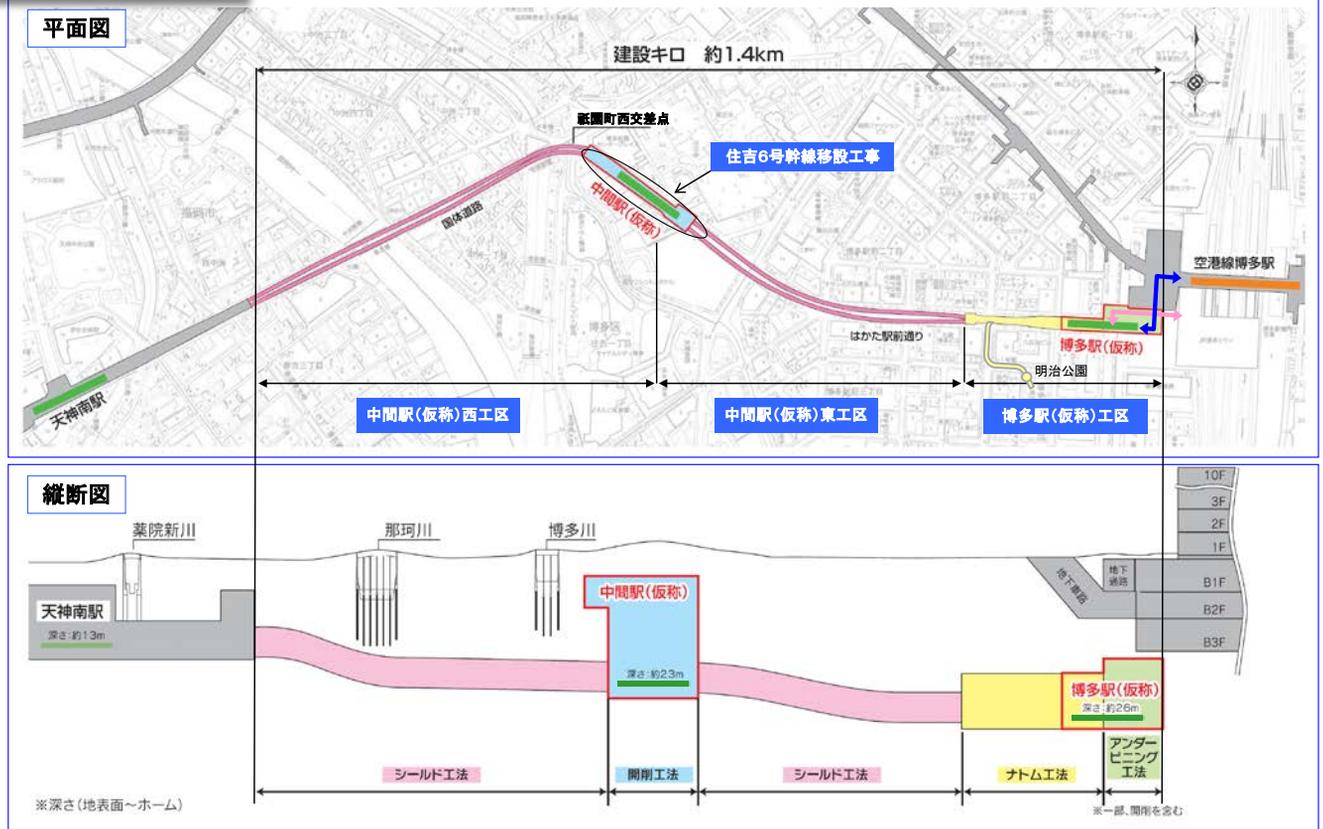
▲平安時代の生活跡



※小児を埋葬したかめ棺

▲弥生時代のかめ棺墓

2. 工事概要図



3. お問い合わせ先

福岡市交通局 建設部 建設課

担当: 牧本、日高

電話: 092-732-4205 FAX: 092-732-4244

MAIL: kensetsu.TB@city.fukuoka.lg.jp

福岡市交通局HPIはこちらから



地下鉄マスコットキャラクター「ちかまる」
地下鉄環境キャラクター「メコロ」